

関西支部シニア会活動報告

行事名	機械・産業遺産ツアー
回次	第 13 回 (本年度第 1 回)
開催日	2016 年 5 月 10 日 (火)
場所	ダイハツ工業 (株) ヒューモビリティワールド館とコペンファクトリー
参加人数	37 名 (内学生 1 名)
行程	<p>ダイハツは昨年 1 月に創立 100 周年を記念して軽自動車を中心とした史料展示館「ヒューモビリティワールド館」をリニューアルオープンしている。会社説明 (写真 1) のあとの展示館の見学と軽自動車のオープンカーを生産しているコペンファクトリー見学の 2 本立てでツアーを実施した。</p> <p>ヒューモビリティワールド館では、ダイハツ製の現存する最古のエンジンおよびダイハツの原点である軽自動車の歴史とその時々時代の時代背景を組み合わせた展示 (写真 2 など) を興味深く拝見することができた。又、車の基本原理を学べるコーナーでは、あらためて車の技術について学生時代を思い起こしたシニアの方も多かったのではと思われる。</p> <p>コペンファクトリーでは軽オープンカー (写真 3) の組み立てラインの最終工程を見学させて頂いた。ボディを着せ替えることのできる技術に感心するとともに、ここでは、技能員が一つずつディスプレイに表示される手順を確認しながら作業を進めていく様子に安心感とある種の感動を覚えた。質疑応答後、全員の集合写真 (写真 4) を撮影し、雨の中帰途もバスで池田駅まで送って頂いた。</p>
感想	今回の参加者数は過去最高で、始めてこのツアーに参加された方も多く、シニア会活動の良い宣伝になったと思われる。又、工場見学もあったので学生の参加も呼びかけたが、講義と重なっていたためか参加は 1 名であった。

写真 1



写真 2



写真 3



写真 4

